

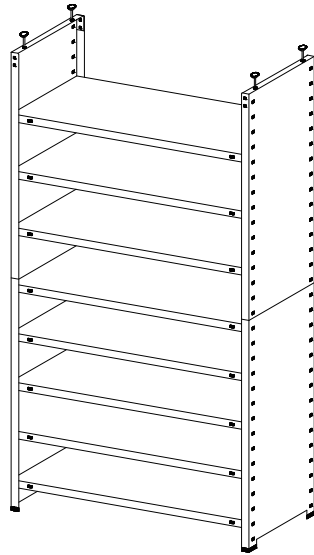
# CBV突っ張りラック 組立説明書

作業人数

2人以上  
で行ってください。

この度はキタジマスチール棚をお買い上げいただきまして、誠に有難うございます。  
この商品は、組立式です。組立前に部材明細と、中の品物が全て揃っているかご確認ください。  
この「組立説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。

型式：CBV-7020  
耐荷重：MAX10kg（棚板1枚当たりの均等静止荷重）  
総積載荷重：MAX80kg（1台当たり）



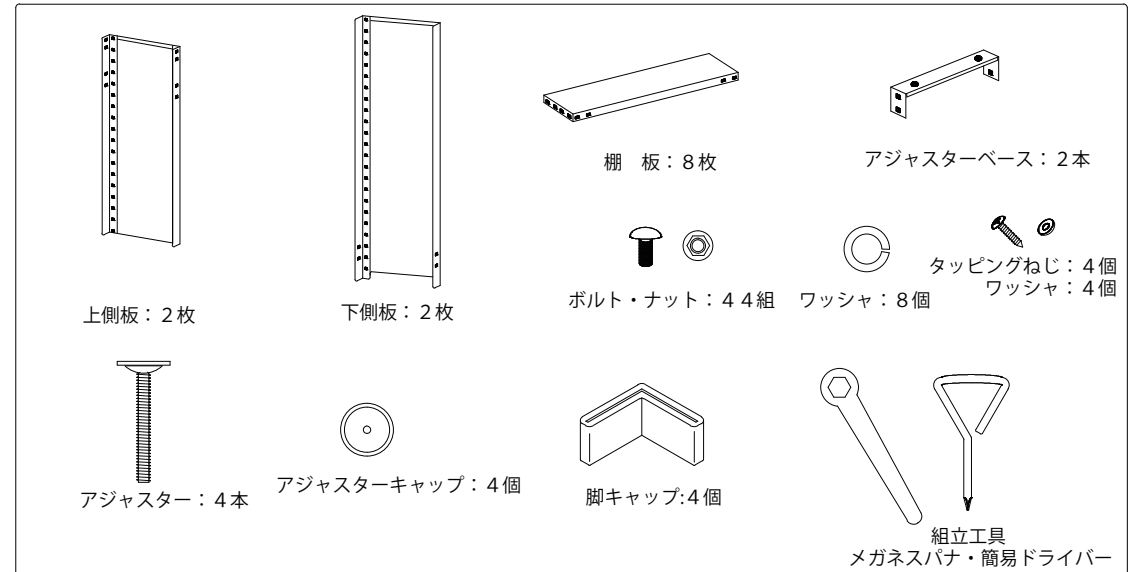
原産国：日本  
材質：スチール

## ■ご準備して頂くもの

- ・付属の工具（メガネスパナ 簡易ドライバー）・保護手袋（軍手等）・組立説明書
- ・脚立 ・測定器具（巻尺等の天井を測れるもの）

## 組立手順

①部材を確認してください。



## ■注意事項■ 安全にご使用して頂くために必ずお読みください。

### 組立てについて

- 組立は必ず二人以上で行ってください。設置時に1人で作業すると転倒等の恐れがあります。
- 組立ての際は必ず保護用手袋（軍手等）をご使用し作業して下さい。本製品は鋼板製ですので角などでケガをしないようにして下さい。
- 組立時は床を保護するために敷物を敷いて組立て、設置をしてください。引きずって移動しますと床面・商品本体を傷つけます。
- 付属部品には小さい部品があります。乳幼児が触れないよう注意して下さい。誤って飲み込む危険があります。
- 組立完成後、再度ボルトのゆるみが無いか確認してください。

### 設置について

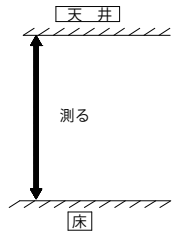
- 設置の際、椅子等を使用する際は安定したものをお使いください。回転椅子やキャスター付きの椅子はとても不安定で転落する危険があります。
- 本製品は天井高さが270cmまでで壁に接する場所に設置するようにして下さい。  
※特に次のような場所には設置しないでください。
  - ・天井が持ち上がってしまう所。 ・床、天井が斜めの所。
  - ・床、天井が柔らかく不安定な所。（畳の場合は硬い板を敷いてその上に設置して下さい。）
  - ・壁に接していないところ。
- 設置の際、必ず転倒防止措置を行ってください。

### ご使用について

- 耐荷重範囲内での使用をお願い致します。棚板には均等に荷重がかかるようにして下さい。載せすぎますと棚板の変形、落下による事故が発生する恐れがあります。
- 棚板には不安定で落下の危険性がある物、はみ出す物などは載せないでください。
- 本体を引っ張ったり寄りかかると転倒や物の落下の危険がありますので絶対におやめください。
- 本製品は鋼板製ですので折れ曲がった部分や端面、角、穴に指などを入れますとケガする危険がありますので十分注意して下さい。（特に乳児やお子様には注意して下さい。）
- 本体及び棚板などに変形あるいは破損が生じた場合は使用しないでください。
- 設置後、または物を載せた後は1ヶ月毎に突っ張りアジャスターや各部のネジにゆるみが無いか必ず確認してください。
- 棚板には絶対にぶらさがったり、載ったり、寄り掛かたりしないで下さい。棚板の変形、落下により事故が発生する恐れがあります。
- 本製品は自立式ではありません。必ず天井に突っ張りご使用をお願いします。

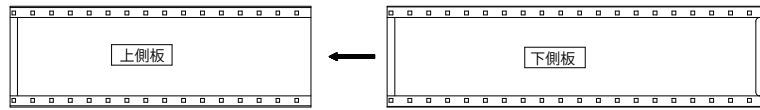
北島株式会社  
〒577-0815 大阪府東大阪市金物町3番4号  
TEL 06-6723-1171 / FAX 06-6723-1182

②組立前に設置する場所の天井から床までの高さを測ってください。

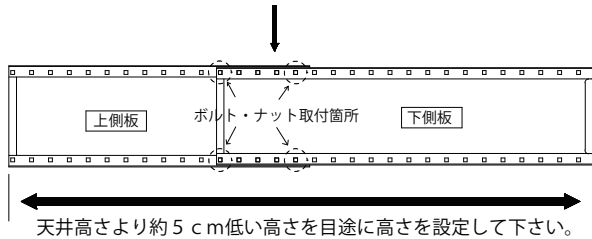


③側板を組み立てます。

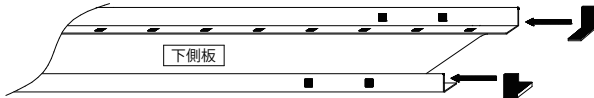
- A. 測った天井高さより約5cm低い高さを目途に上側板と下側板を重ねボルトナットで固定します。  
 ※ボルトの取付箇所は上下側板の重なっている一番上と一番下に合計4ヶ所取付けて下さい。



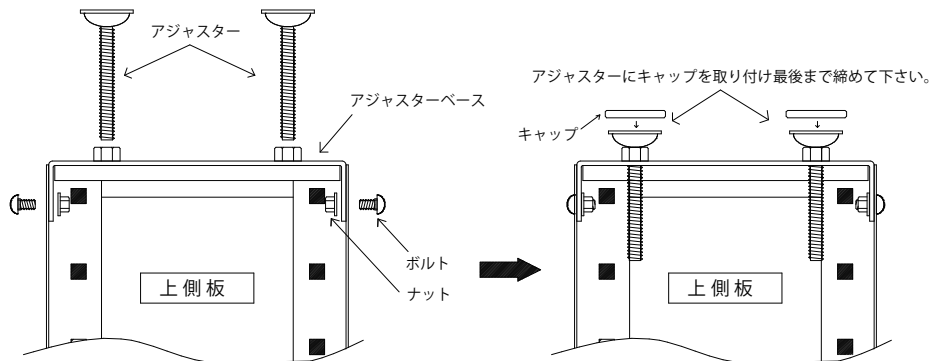
下側板を上側板の上に乗せるようにして重ねます。



- B. 下側板に脚キャップを取り付けて下さい。



- C. アジャスターベースを上側板に取付けアジャスターをアジャスターベースに取り付けます。



アジャスターベースと上側板の上下どちらかの穴にボルト・ナットをスパナを使用し取り付けして下さい。  
 ※上側板とアジャスターベースには上下2ヶ所穴が開いていますが高さ調節用ですのでボルト・ナットは片側1ヶ所ずつ取り付けます。

④側板に棚板を取り付けます。

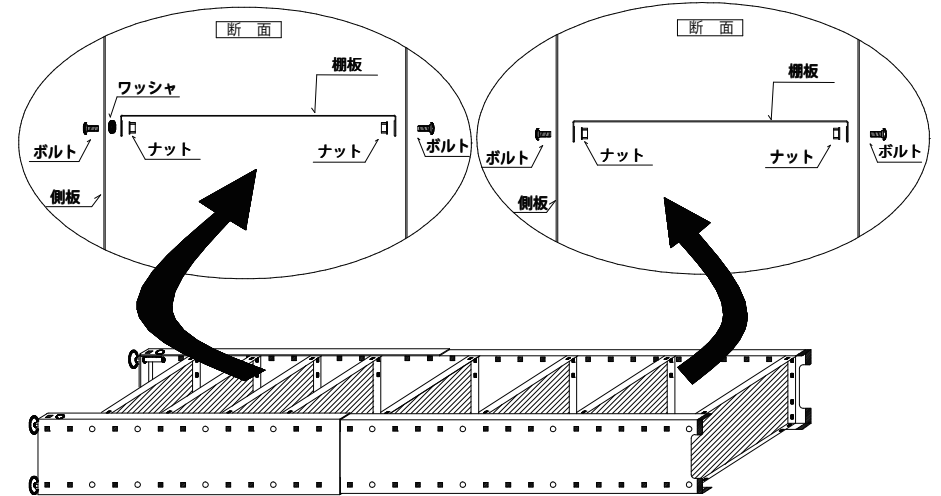
すべての棚板を側板にボルト・ナットで仮締めしてから最後にスパナでしっかり締めつけて下さい。

上側板に棚板を取り付けるポイント

上側板に棚板を取り付ける時は棚板と上側板の間(片側のみ)にワッシャをはさんでください。(ワッシャはどちら側に取り付けても構いません)

下側板に棚板を取り付けるポイント

下側板に棚板を取り付ける一番下の棚板はキャップのすぐ上に取り付けて下さい。



⑤棚を設置します。

- A. 棚を起こし設置場所に据え付けます。  
 (棚を起こし移動する際、必ず2人以上で作業して下さい。)
- B. 天井にアジャスターを伸ばし突っ張ります。  
 アジャスターを天井に当たるまで伸ばし、アジャスター下の穴にドライバーを差し込み天井にしっかり突っ張ってください。  
 (アジャスターは4箇所均等に締め付けて下さい。)
- C. 突っ張り後、壁面の棚板の穴に付属のタッピングねじを使い棚を壁にドライバーで固定して下さい。
- D. 最後に棚をゆすってぐらつきがないかを確認し完成です。

